

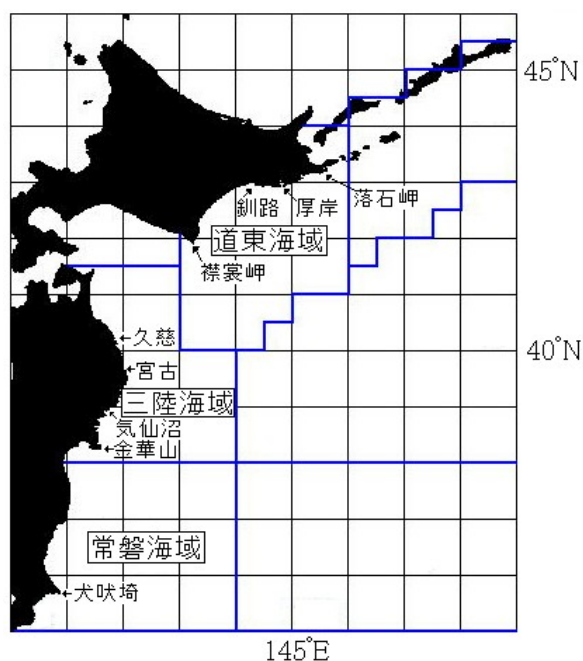
2026年度 第3回サンマ中短期漁況予報

ー 別表の水産関係機関が検討し一般社団法人漁業情報サービスセンターがとりまとめた結果 ー

今後の見通し(2026年10月上旬～11月中旬)のポイント

来遊量

- ・道東海域では、10月上旬は、低位水準で推移する。10月中旬に来遊量は増加する。
- ・三陸海域では、10月下旬になると来遊がある。
- ・常磐海域では、11月中旬になると来遊がある。



海域の名称

問い合わせ先

一般社団法人漁業情報サービスセンター 水産情報部
担当：渡邊、源
電話：03-5547-6889、ファックス：03-5547-6881
当資料のホームページ掲載先URL
<https://www.jafic.or.jp/information/category/gyokyo/>

2026年度 第3回サンマ中短期漁況予報

1. 今後の見通し

予測期間：2026年10月上旬から11月中旬までの旬別

対象海域：道東海域、三陸海域、常磐海域

対象漁業：さんま棒受網漁業

対象魚群：南下回遊群

1) 道東海域

(1) 来遊量

10月上旬は小型魚主体ではあるが、低位水準で推移する。10月中旬になると1歳魚の来遊量が増加し、10月中～下旬は低位水準で増加する。11月上旬は低位水準で減少し、11月中旬は断続的な来遊となる。

(2) 漁場

道東海域では、10月上旬は落石～釧路沖、10月中旬～11月上旬は落石～襟裳岬沖に漁場が形成される。11月中旬は、漁場が形成されず、終漁となる。

2) 三陸海域

(1) 来遊量

10月上～中旬は、魚群の来遊は無い。10月下旬は、低位水準であるが魚群が来遊する。11月上旬は低位水準で増加し、11月中旬は低位水準で推移する。

(2) 漁場

10月上～中旬は、漁場は形成されない。漁場は、10月下旬は三陸北部に、11月上～中旬は三陸北部～南部に形成される。

3) 常磐海域

(1) 来遊量

10月上旬～11月上旬は、魚群の来遊は無い。11月中旬は、低位水準で増加する。

(2) 漁場

10月上旬～11月上旬は、漁場は形成されない。11月中旬は、常磐北部に漁場が形成される。

2. 予測の概要

海 域		10月上旬	10月中旬	10月下旬	11月上旬	11月中旬
道東海域	来遊量	→	→	→	→	→
	動向	低位水準	低位増加	低位増加	低位減少	断続的
	漁 場	落石～釧路沖	落石～襟裳岬沖	落石～襟裳岬沖	落石～襟裳岬沖	
三陸海域	来遊量			→	→	→
	動向			低位増加	低位増加	低位水準
	漁 場			三陸北部	三陸北部～南部	三陸北部～南部
常磐海域	来遊量					→
	動向					低位増加
	漁 場					常磐北部

3. 漁況の経過概要（9月中旬）

1) 道東海域

(1) 来遊量

CPUE（1網あたりの漁獲量）から判断すると、道東海域における来遊量は、前年を下回り、低位水準であった。

主漁場は、道東海域より東～南東側の公海であった。大型船で1日1隻あたり最高で15トン程度であり、9月上旬より減少し、前年より少なかった。またCPUEは前年を下回った。

(2) 漁場

道東海域では、落石～厚岸沖に断続的に漁場が形成された。小型船が十数隻操業し、数トン漁獲した。

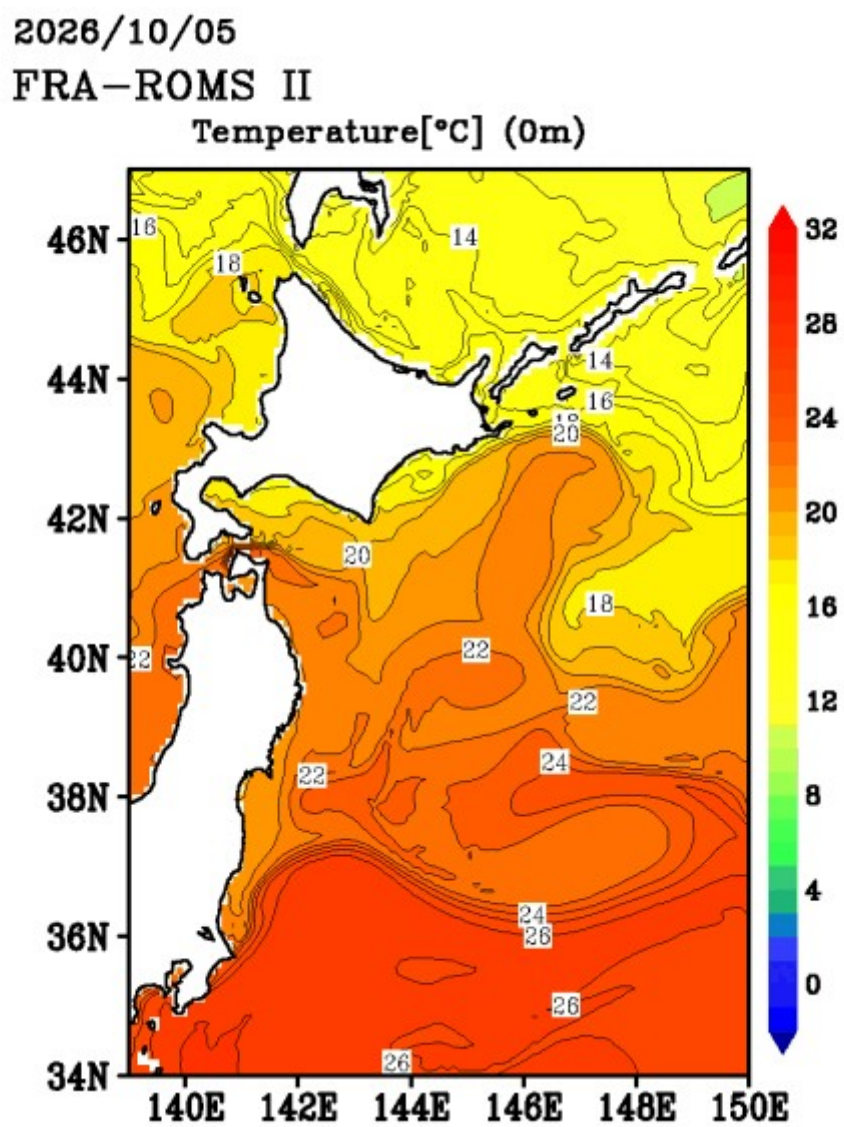
主漁場は、道東海域より東～南東側の公海であった。落石東310海里～南南東220海里の漁場水温14～19℃では、大型船5～40隻程度と小型船が操業し、大型船で最高で15トン、平均3.4トン漁獲した。

(3) 魚体

道東海域では、小型魚が主体であった。

道東海域よりも東～南東側の公海では、体長26～32cmが主体、体重70～140g台が主体であった。前年より魚体は小さかった。

4. 予測水温分布図

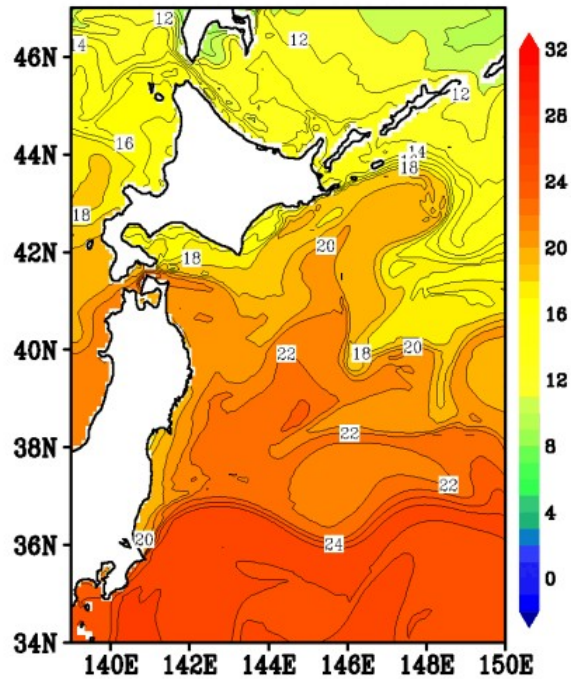


海況予測システムFRA-ROMS IIによる0m深予測水温（2026年10月5日）
2026年9月25日にHPより取得した

2026/10/15

FRA-ROMS II

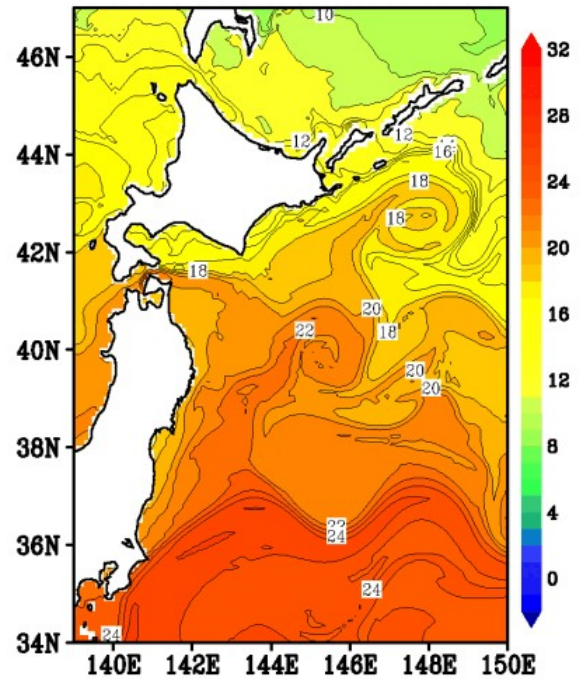
Temperature[°C] (0m)



2026/10/25

FRA-ROMS II

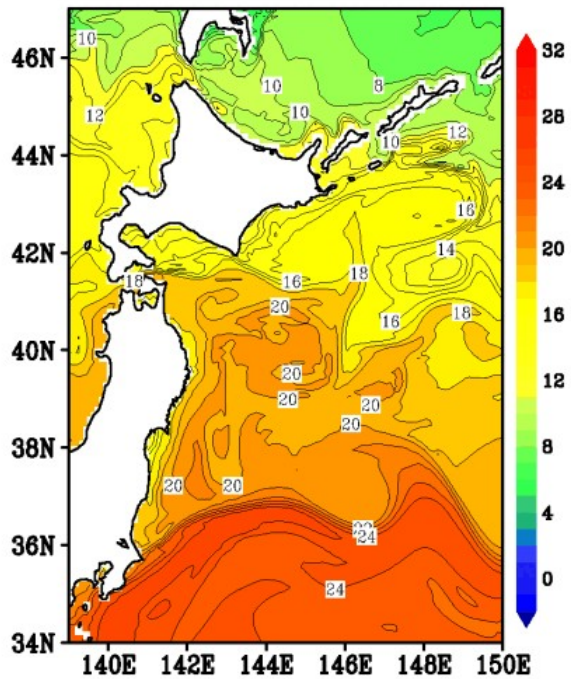
Temperature[°C] (0m)



2026/11/05

FRA-ROMS II

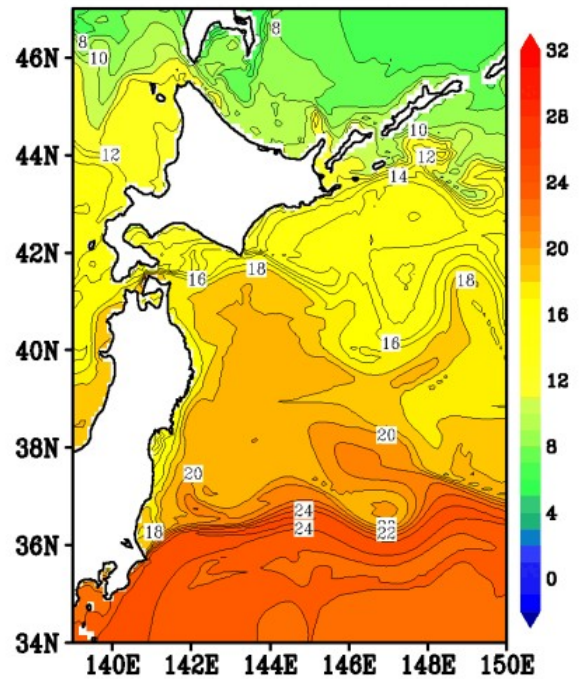
Temperature[°C] (0m)



2026/11/15

FRA-ROMS II

Temperature[°C] (0m)



海況予測システムFRA-ROMS IIによる0m深予測水温

2026年10月15日(左上)、10月25日(右上)、11月5日(左下)、11月15日(右下)

2026年9月25日にHPより取得した

参 画 機 関

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 水産研究本部 釧路水産試験場 岩手県水産技術センター 宮城県水産技術総合センター 福島県水産海洋研究センター	茨城県水産試験場 千葉県水産総合研究センター 国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産資源研究所 (取りまとめ機関) 一般社団法人 漁業情報サービスセンター
--	--